

一般社団法人日本建築学会九州支部 11月支部役員会議事録

日時：2024年11月20日（水）9:30～11:50

場所：JR博多シティ会議室・10階小会議室(I)、Zoom会議室

出席者：趙世農支部長、長総務幹事、大庭学術幹事、友清常議員、横須賀常議員、田中常議員、堀常議員、リヨンソク常議員、松野尾常議員、仲松常議員、柿原崇史議員 伊地知事務員（順不同）

議事録担当：リ

I. 前回議事録確認

1. 7月支部役員会議事録（案）（仲松常議員） メールにて送付済み

2. 10月幹事会議事録（案）（田中総務幹事） メールにて送付済み

>すべて承認された。

II. 審議事項

1. 支部規程の一部変更について（趙支部長、長総務幹事）

資料-1

>17条：今までは予算と決算だけの報告だったものが、事業計画や事業報告についても報告が行われることになった。その他は大きな変更はなし。

2. 九州大学人間環境学府「建築デジタル人材育成プログラム」教育課程の編成への協力依頼 資料-2

・意見交換会（年1回）への参与の協力依頼

（趙支部長）

>趙支部長から依頼の経緯について説明があった。堀前支部長から依頼で、大学レベルでリカレット教育を推進する方針に合わせて、年一度の意見交換会への参加の協力を求められ、協力する方針である。具体的には支部長が参加予定。

3. 第26期代議員および2025年支部役員（支部長・常議員）候補者について（長総務幹事） 資料-3

・支部締切：2024年11月30日、本会締切：2024年12月10日

候補者資格：正会員（11月30日時点）＊入会及び2024年度年会費納入

>来年の6月からの常議員・支部長の候補者を検討中。支部長は九州大学の坂井先生が候補として挙がっている。学術・会計幹事について、現2年目の幹事から候補者を検討している。

総務幹事については北九州市立大学で応募者を挙げたいことで検討中。

>常議員の担当者について、24・25年度については佐賀支所から本来常議員1名推薦をすることになっているが人員がいらないことから、変わりに支部研の担当より選出した。

4. 2025年日本建築学会大賞業績候補の推薦依頼について（長総務幹事）

・支部締切：2024年10月7日（月）、本会締切：2025年1月16日（木）

・推薦なし

5. 2025年日本建築学会文化賞候補業績の推薦依頼について（長総務幹事）

・支部締切：2024年10月7日（月）、本会締切：2024年12月9日（月）

・推薦なし

6. 2025年日本建築学会教育賞（教育業績）候補業績の推薦依頼について（長総務幹事）

・支部締切：2024年9月17日（火）、本会締切：2024年10月1日（火）

・推薦なし

7. 建築九州賞「業績賞」の推薦について（長総務幹事）

資料-4、回覧-1

・支所及び研究委員会からの推薦締切：2024年10月7日（月）

・推薦2件（佐賀支所三島支所長、建築歴史・意匠委員会太記委員長より）

>出席者全員で、推薦者の参考資料の回覧を行い、受賞を認めた。

8. 建築九州賞「功労賞」の推薦について（長総務幹事）

資料-5、参考資料-1

・支所及び研究委員会からの推薦締切：2024年10月7日（月）

・幹事会:2022年度から約15年以上賛助会員を継続している企業団体を推薦することとしている。
＞昨年の受賞者である竹中工務店と清水建設は、九州支部に直接ではなく、本部に賛助活動をしてきたことで、賛助期間が長いにも関わらず、受賞が遅くなったが、現在は本部経由で支部に支援が流れるので、同条件である日鉄高炉セメントと、琉球大学を今年の功労賞を対象とする予定。
＞趙支部長からの発案により日本設計も含めて、今年度は3社を受賞対象とする。

9. 建築九州賞「研究新人賞」候補の選考・推薦依頼について（大庭学術幹事） 資料-6

＞大庭学術幹事から資料の説明があった。表彰式は5月17日の予定。

10. 支部長賞の推薦依頼について（長総務幹事） 資料-7, 回覧-2

・規程及び推薦依頼校の確認

・フォーマットと副賞（賞状ホルダー）について

＞3月の初までに、一学科一名の推薦をいただく予定。

＞学部の変更等がある場合は情報をいただきたい。もし今後そのような変更がある場合、九州支部に連絡いただきたい。

11. 2024年度日本建築学会九州支部研究発表会・建築デザイン発表会について

・設計競技表彰式・講演会・懇親会・研究発表会について（堀学術幹事、松野尾常議員） 資料-8

・付随行事 1月号会告（11月29日締切）（堀学術幹事、松野尾常議員）

＞日韓国際交流シンポジウムの題目は検討中である

＞南先生と連絡を取り、日程を組んでいる。

＞基本講演会は、梓設計の設計担当者から九州産業大学 大楠アリーナについて解説をしていただく予定。

＞博多で懇親会を行う予定だが、物価により予算は例年より多少上げている。

＞見学会へ参加できる人数が限られる（20名）ため、日韓国際交流シンポジウムと見学会を同時に並行して行えるかどうか、再度検討を行う。

＞チラシの主催の表記については再確認が必要。

・研究報告集のダウンロードの見積もりについて（大庭学術幹事）

資料-9

＞論文の配布はオンラインのみ配布となり、コンテンツダウンロードのカード手数料については論文登録料に含むことにしたため、例年に比べて収支は改善が期待される。

・プログラム編成作業の手順と日程（大庭学術幹事）

資料-10

＞昨年度から、論文の発表部門についてWEB登録と梗概に相違があった場合、梗概を優先することになっていることを周知していただきたい。

＞発表者とバイトさんの日程調整のため、会場の担当への情報提供をできるだけ早めに連絡するのが望ましい。（横須賀常議員）

・プログラム編成委員の推薦依頼（大庭学術幹事）

＞大庭学術幹事から資料の説明があった。（資料-10-2）各委員会毎に進行中。

・研究者集会について（大庭学術幹事）

日時：3月2日（日）12:50～13:20（予定）、会場：九州産業大学

＞総務幹事と学術幹事で運営するので日程が近づいたら連絡を行う。

・教室割りについて（松野尾常議員）

資料-11

＞松野常議員から資料の説明があった。

昨年度並みで配置。控え室を大きく設定している。（発表者向け）

空の教室は鍵で施錠している。（マイクがないため、使用しない予定。）

・会場備品の見直し（切替器の廃止）について（大庭学術幹事）

＞パソコンの切り替え機は不要。論文番号札不要。ベルは必要。

・要望書（九産大の共催依頼書の提出、支部研実行委員会用の口座（通帳）の開設） 資料-12
（大庭学術幹事）

- >共催依頼書の日付は11月20日とする。
- >実行委員会用の口座開設は難しい。
12. 2024年度日本建築学会九州支部研究発表会募集要項・発表要項等（大庭学術幹事） 資料-13
・研究報告募集は会告掲載済み（建築雑誌10月号）。HP公開（10/4）済み
>大庭学術幹事から発表スケジュールの説明があった。
13. 大韓建築学会釜山・蔚山・慶南支部との学術交流について（長総務幹事） 資料-14
1)日韓国際シンポジウムについて（長総務幹事） 参考資料-2
・韓国会場（現時点で先方から連絡無し）
・日本会場（3/1開催，九州産業大学，南有鎮教授・釜山大学）
>講演料の支払いについて韓国側から要望があったが、税金・支払いなどの検討が必要である。
14. 2025年度日本建築学会支部研究補助費の申請手続きについて（長総務幹事） 資料-15
・担当委員会：環境工学委員会 参考資料-3
>推薦の順番があり次年度は環境工学委員会。12月幹事会で提出予定。
15. 2025年度日本建築学会九州支部研究発表会の開催地等について（長総務幹事） 資料-16
・開催候補地：大分（次候補：熊本），開催月：2026年3月
・今後のローテーション予定について
>内規を変更中であり、特に資料の赤字部分について、長総務から資料の内容について説明があった。
16. 2025年度日本建築学会作品選集支部選考部会委員の推薦について（大庭学術幹事） 資料-17
・2年任期
>大庭学術幹事から資料について説明があった。
17. 2025年度支部共通事業設計競技の支部審査員について（大庭学術幹事） 資料-18
・2年任期，2名（支部）の後任を決める必要あり
>大庭学術幹事から資料について説明があった。
18. 2025年支部文化事業企画委員会の委員について（長学術幹事） 資料-19
・担当：2024年熊本支所，2025年沖縄支所，2026年宮崎支所，2027年佐賀支所
>長先生から資料について説明があった。
19. 2025年度事業計画案・予算案の策定方針について（支部長・総務幹事・会計幹事） 参考資料-4
>昨年まではコロナ関連項目があった、状況が変わったため削除。
20. 2025年度事業計画案について（長・田中総務幹事） 資料-20，参考資料-5
・2024年12月下旬 本会提出予定
>田中総務幹事から赤字部分について確認を行った。基本的には24年度と同様。
21. 2025年度予算編成に伴う支部費等交付金の照会について（リ会計幹事） 資料-21，参考資料-6
>昨年と大きな変更はない状況。家賃及び光熱費は実績を反映した予算としている。
22. 2025年度予算案について（リ会計幹事） 資料-22，参考資料-7
・2025年度九州支部研究委員会経費配分（案）について 資料-23，参考資料-8
・2024年12月幹事会后に本会提出
>大会の予算は先日の実行委員会で承認されたので、12月幹事会で反映する。
>大会以外の予算について、今会議で承認する。
>研究員会予算配分については、論文実績がでてから再度調整をする予定。
23. 事務局員の次年度給与について（リ会計幹事） 資料-24(別添資料)，参考資料-9(別添資料)
>基本的な予算は例年通りである。人件費について、昨年より、年棒基準が上がっていること、また賞与の基準が4.6カ月になっていること、また健康保険の比率が変更していることを反映した。
24. 第八回サマライ女子に聞くについて（長総務幹事） 資料-25
>九州支部で例年通り講演会、交流会を行う予定だが、また具体的な計画はされてない。来月の幹

事会には具体的な活動予定を報告したい。

25. 後援依頼について（2件）（長総務幹事） 資料-26
- ・「第2回九州建築新人賞」（日本建築家協会九州支部）
 - ・「中・大規模木造建築物普及シンポジウム」（日本構造技術者協会九州支部）
- ＞若手建築家育成のためのプログラム。幹事会で承認済み。

26. その他

- ＞趙支部長から来年度大会予算書について説明があった。
- ・大会費用については一昨年とほぼ同様の規模である。
 - ・アルバイト費用は物価上昇もあり一昨年より高めになっている。
 - ・副次収入の中補助金は大会後で入金される。

III. 報告事項

1. 本部関係報告

- (1) 7月・9月理事会報告（趙支部長） 資料-27
- ＞趙支部長から資料の説明があった。（資料13を含む）
- (2) 第1回支部長会議報告（趙支部長） 資料-28
- ＞趙支部長から支部の財政状況の話があったことについて報告（資料8を含む）

2. 支部関係報告

- (1) 7月・8月・9月・10月の業務報告（長総務幹事） 資料-29
- ＞7月：設計競技の支部審査会・支部役員会
- ＞8月：作品選集の第2回支部選考会
- ＞9月：建築九州賞の作品賞の選考会
- ＞10月：支部幹事会（メール開催）
- (2) 7月・8月・9月・10月の会計報告（柿原会計幹事） 資料-30
- ＞会計の決算について報告。まだ大きな金額変動はないと報告。
- (3) 「作品選集2025」九州支部審査結果について（大庭学術幹事） 資料-31
- ＞支部応募件数42件、支部推薦13件、本会入選13件
- (4) 2024年度支部共通事業「設計競技」について（大庭学術幹事） 資料-32
- ＞2024年度「コモンズの再構築ー建築、ランドスケープがもたらす自己変容」本会審査結果
- 支部推薦18件中 佳作1件（熊本大学）
- (5) 2025年度大会研究集会のテーマ立案依頼（大庭学術幹事） 資料-33
- ＞支部締切：2024年9月17日（火）、本会締切：2024年9月25日（水）
- ＞提案1件（建築歴史・意匠委員会太記委員長より）：テーマは2件
- ⇒本部の方で決定。
- ＞環境工学委員会のテーマは大会のテーマではない。
- (6) 建築九州賞「作品賞」について（志賀作品賞運営部会長、仲松常議員） 資料-34
- ＞2次選考が9月14日終わり、3次選考が行われている。
- 例年と同様のスケジュールで選考が進行中である。
- (7) 第2回2024年度支部費等の交付金送金のお知らせ（柿原会計幹事） 資料-35, 参考資料-10
- ・合計1,180,250円
- ＞例年通りである。
- (8) 2024年度支部会計上半期の予算執行状況について（柿原会計幹事）
- ＞例年通りである。
- (9) 日本建築学会建築文化事業（長総務幹事）
- 1) 「建築文化週間2024」（熊本支所）10月19日（土） 資料-36
- 2) 「親と子の都市と建築講座2024」（熊本支所）8月18日（日） 資料-37

＞長総務幹事から資料の説明があった。

- (10) 2024 年度全国大学・高専卒業設計展示会等の開催報告について（長総務幹事） 資料-38
＞6 月熊本支所、8 月福岡支所、10 月大分支所で行われた展示会の報告があがっている。

- (11) 2025 年度九州支部通常総会の日程等について（長総務幹事） 参考資料-11
・日程 2025 年 5 月 17 日（土）（九州大学西新プラザ予約済み）
＞会議場の関係で例年より日程が早まっている。

- (12) 今後の幹事会・支部役員会の日程確認（長総務幹事） 資料-39
＞幹事会はメール開会。
＞文化事業企画委員会は役員会の前に行われるため、該当メンバーは 1 月 23 日 14 時に出席が必要。
＞4 月の幹事会については年明けで再度調整をする。

- (13) 後援に対するお礼について（長総務幹事） 資料-40
・第 12 回都城高専おもしろ科学フェスティバルに係る後援について（御礼）（都城工業高等専門学校）

- (14) その他（長総務幹事）

- 1) 寄贈図書 資料-41, 回覧- 3

- ・日本建築学会北陸支部研究報告集 CD-ROM の廃止
- ・設備設計第 35 号（福岡県設備設計事務所協会）
- ・九州新幹線（武雄温泉・長崎間）工事誌（鉄道建設・運輸施設整備支援機構）

- 2) その他の各種案内 資料-42

- ・「作品選集 2025」への広告掲載について
- ・日本建築学会主催「建築文化週間 2024」
- ・2024 年度第 2 回「九州建築新人賞」（日本建築家協会九州支部）後援事業
- ・JIA 建築家大会 2024 別府（日本建築家協会九州支部）後援事業
- ・中・大規模木造建築物普及シンポジウム（日本構造技術者協会九州支部）後援事業
- ・TOTO ギャラリー・間 北九州巡回展（TOTO ミュージアム）後援事業
- ・先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2024（地域産業活性協会）後援事業
- ・展覧会・講演会「吉村靖孝 マンガアーキテクチャー建築家の不在」（TOTO ギャラリー・間）
- ・建設リサイクル法パトロール強化週間の協力依頼について（福岡県）
- ・くまもとアートポリス建築展 2024（熊本県）
- ・地域を読む一まちづくり（低平地研究会・佐賀大学）

IV. 次回会議日程

12 月幹事会

日時：2024 年 12 月 11 日（水）発信

場所：メール回議

1 月支部役員会

日時：2025 年 1 月 23 日（木）15:00～18:00

※ 文化事業企画委員会：14:00～15:00

場所：JR 博多シティ貸会議室（予定）